



日本一の多文化共生の町、世界のモデル地域を目指す JR別府駅 えきマチ1丁目で「別府国際交流祭」開催！ APUの国際学生や地域住民・地元企業が交流 7月13日（土）10:00～16:00 えきマチ1丁目・中央改札前

別府駅のえきマチ1丁目・中央改札前にて、APUの教員有志と別府温泉宣伝協会が協働で「別府国際交流祭」を開催します。このイベントは、昨冬に実施したAPUのクラウドファンディングの一つ、「『共生』できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラム」でご支援をいただいた活動の一環です。ことばや文化の違い、年齢差があっても、みんなが混ざり、同じコミュニティー員として共に暮らす「まち」をつくるための取り組みとして行います。参加は無料、どなたでも自由にご参加いただけます。

日時：7月13日（土）10：00～16：00

場所：別府駅（えきマチ1丁目 および 中央改札前）

対象：予約不要。参加費無料。どなたでもご参加いただけます。

【プログラム一覧】

●**留学生と話そう！** 10：00～14：00（えきマチ1丁目内）

APUの留学生と話したことがありますか？「やさしい日本語」でおしゃべりしましょう。

●**ボランティアと交流活動を知ろう！** 10：00～16：00（えきマチ1丁目内）

町のボランティアやAPUの地域交流活動について紹介します。町歩き、子供交流、APUの言語教育センターの国際交流活動のご紹介など

●**地元企業の取り組みを知ろう！** 12：30～16：00（えきマチ1丁目内）

ベンチャービジネスに興味がある人必見！大分ベンチャー協議会主催。
世界で活躍している大分の企業の方々と交流できます。

●**色々な国の歌やダンスを見よう！** 11：00～12：30（中央改札前スペース）

盛りだくさんのパフォーマンス！APUの学生によるロックバンド、インドネシア、スリランカ、オセアニアの伝統的なダンス、湯けむりツイスト、砂風呂サンバ、GOGO！温泉道などを華やかに披露。



20周年、
世界を変える
物語はつづく。
立命館アジア太平洋大学
2000-2020

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

ご参考

APUでは、2018年12月から2ヶ月間にわたり、開学以来初のクラウドファンディングを2つ実施しました。
今回のイベントは、以下のクラウドファンディングでいただいたご支援の下、開催となりました。

『共生』できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラム

概要：APUの国際学生の日本語教育を地域の方々と共に進めることで、高齢化するコミュニティ全体の防災力UPに、外国人対応力UPにもつなげたい。そして別府を日本一の多文化共生の町へ、そして世界の未来のモデル地域へと発展させていくことを目指しています。

ご支援者数：84人 目標額：100万円 寄附総額：2,055,000円

プロジェクト実施背景

「地域との交流」「地域とのつながり」「社会につながる日本語教育」をテーマに行われてきたAPUの日本語教育。2016年に起こった熊本地震後に学生や地域の方々1000名に行ったインタビュー・アンケートの結果、大分・別府の地元地域とのつながりの大切さを改めて実感したAPUの日本語教員らは、国際学生が地域の方と協力し関わっていけるような新たなつながり方を模索し、外国人にも解り易い簡単な日本語を用いる「やさしい日本語」で外国人と語り合う「ひるまちにほんご」や、地域の人と国際学生や外国人住民がいっしょに防災について考える「防災まちあるき」など様々な活動を始めました。

今回のクラウドファンディングで頂いたご支援は、この様な活動を継続・発展させると共に、この地域で古くから暮らす住民も、新しい住民も、ことばや文化の違い年齢差があっても、みんなが混ざって一緒に住む「まち」をつくるための基盤作りに充てられる予定です。